

# 令和8年度 市の 予算

今年度の当初予算額は、一般会計で273億4,300万円となり、昨年度と比べて14億6,300万円、5.7%増加し、特別会計全体では142億5,625万7,000円となり、3.0%増加しました。また、下水道事業会計は26億3,157万9,000円となり、0.4%増加しました。予算書は、市役所3階情報公開コーナー・市立図書館・市ホームページで閲覧できます。

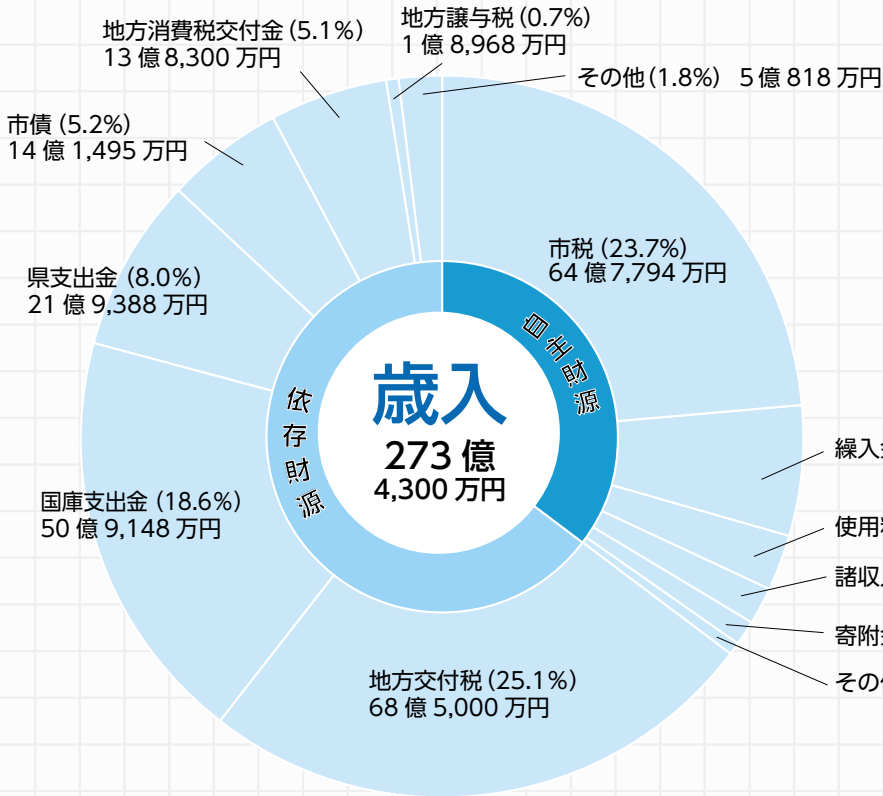


詳細はこちら▲

当初予算  
令和8年度 **273億4,300万円** 前年度比5.7%増  
(14億6,300万円増)

【問い合わせ先】 財政課 (☎ 42 - 9111 内線 1662)

(注) 表示単位未満は端数調整しています。  
値が合計など異なる場合があります。



**用語説明**

**自主財源** 桜井市が独自に調達できる財源。市税など。

**依存財源** 国や奈良県などに依存する財源。地方交付税など。

**線入金** 基金(貯金)の取り崩しなどによる資金。

**用語説明**

**義務的経費** 法令などにより、支出が義務付けられている経費。

**投資的経費** 道路・施設整備などの普通建設事業費や災害復旧事業に支出される経費。

**扶助費** 障がい者・児童などへの医療費援助や生活保護費などの経費。

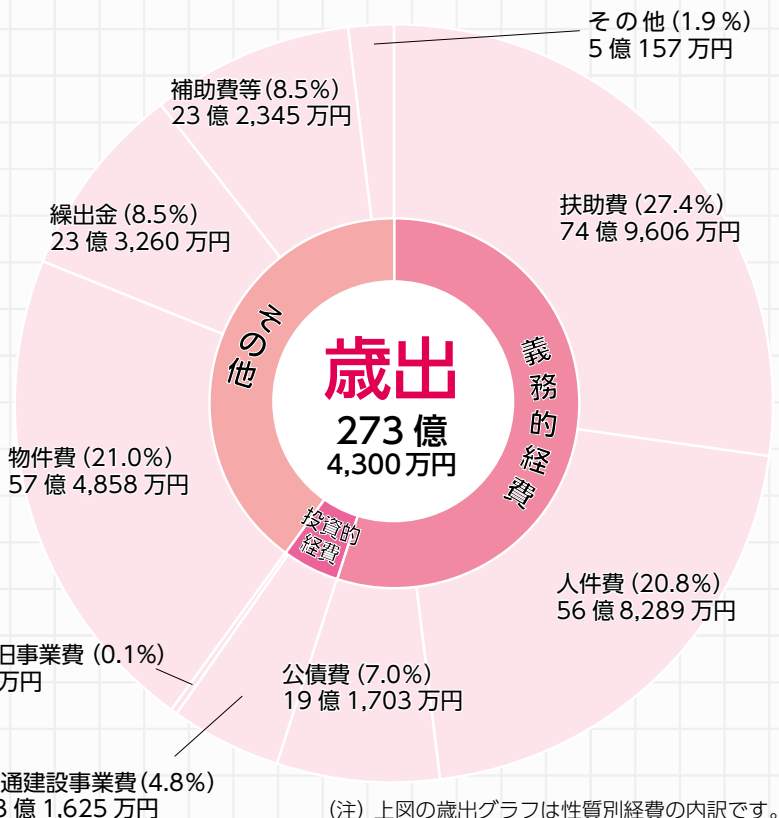
**人件費** 職員給与・議員報酬などの経費。

**公債費** 市債(借金)の償還(返済)を行うための経費。

**物件費** 委託料・光熱水費などの消費的性質の経費。

**補助費等** 広域消防組合への負担金や団体などを補助するための経費。

**線出金** 一般会計から特別会計などへ支出される経費。



(注) 上図の歳出グラフは性質別経費の内訳です。

# 桜井市の令和8年度予算を 1か月の生活費30万円の家計で例えてみると…

「収入の内訳」

内容	金額
給料（市税・地方交付税）	14.6万円
親からの仕送り（国庫・県支出金）	8.0万円
貯金取り崩し（繰入金）	1.8万円
パート収入（使用料・分担金・寄附金など）	1.8万円
借金（市債）	1.5万円
その他（各種交付金・譲与税など）	2.3万円
合計	30万円

「支出の内訳」

内容	金額
食費（人件費）	6.2万円
医療費（扶助費）	8.2万円
光熱水費など（物件費）	6.3万円
子どもへの仕送り（繰出金）	2.6万円
交際費（補助費等）	2.5万円
借金の返済（公債費）	2.1万円
貯金（積立金）	0.2万円
家の増改築費・修理（投資的経費）	1.5万円
その他（維持補修費・予備費など）	0.4万円
合計	30万円

## 各会計の状況

会計名	令和8年度	令和7年度	増減額	増減率	
一般会計	273億4,300万円	258億8,000万円	14億6,300万円	5.7%	
特別会計	住宅新築資金等貸付金	240万円	240万円	0万円	0%
	国民健康保険	61億197万円	61億585万円	△387万円	△0.1%
	駐車場事業	4,209万円	3,659万円	550万円	15.0%
	介護保険	68億6,129万円	65億8,856万円	2億7,272万円	4.1%
	後期高齢者医療	12億4,851万円	11億934万円	1億3,917万円	12.5%
	小計	142億5,626万円	138億4,274万円	4億1,352万円	3.0%
合計	415億9,926万円	397億2,274万円	18億7,652万円	4.7%	
公営企業会計	下水道事業	26億3,158万円	26億2,212万円	946万円	0.4%

※公営企業会計：水道事業は、令和7年度から奈良県広域水道企業団に移行しました。

### 用語説明

**一般会計** 福祉・健康・教育・防災など、一般的な事業会計。主に市税や国庫・県支出金、地方交付税などで賄う。

**特別会計** 特定の収入で特定の事業を行う場合、一般会計とは独立して経理を行う。

**公営企業会計** 自治体が経営する企業が、民間企業と同じ会計処理を行い、主に事業ごとの収益をもとに運営を行う。

## 歳出の目的別分類の状況（一般会計）

令和8年度の目的別予算額の大きい順に掲載しています。

	令和8年度	令和7年度	増減額	増減率
民生費	115億1,060万円	105億4,891万円	9億6,169万円	9.1%
総務費	33億4,178万円	38億7,569万円	△5億3,392万円	△13.8%
衛生費	26億4,934万円	24億8,837万円	1億6,097万円	6.5%
教育費	26億3,373万円	23億6,440万円	2億6,933万円	11.4%
諸支出金	19億7,719万円	17億3,845万円	2億3,874万円	13.7%
公債費	19億1,715万円	18億6,236万円	5,479万円	2.9%
土木費	13億5,569万円	11億1,536万円	2億4,033万円	21.5%
消防費	9億1,032万円	9億72万円	960万円	1.1%
商工費	4億6,399万円	4億2,891万円	3,509万円	8.2%
農林業費	3億4,051万円	3億1,468万円	2,583万円	8.2%
議会費	2億813万円	2億786万円	27万円	0.1%
その他	3,457万円	3,429万円	28万円	0.8%
合計	273億4,300万円	258億8,000万円	14億6,300万円	5.7%

（注）表示単位未満は端数調整しています。値が合計などと異なる場合があります。

# 令和 8 年度

## 桜井市の主要な 7 の事業

桜井市が進めるまちづくりについて、令和 8 年度に取り組む主要な 7 の事業を紹介します。これらの事業は、第 6 次桜井市総合計画の基本計画に沿って実施します。

### 市内一円のまちづくり



予算総額  
3,181 万 9 千円

#### ■ 大神神社参道周辺地区\*

大神神社参道周辺地区の活性化を図るため、商業施設等整備基本計画の策定や、にぎわい創出イベントなどを開催します。また、参道の舗装に合わせたマンホール化粧ぶたに交換します。

#### ■ 桜井駅周辺地区\*

桜井駅南口広場の再整備に向けた基本計画を策定します。また、ガバメントクラウドファンディング\*を活用し、桜井駅前活性化に向けた取り組みを行います。

※ふるさと納税の仕組みを活用した、自治体が特定の目的のために寄附を募る制度。

#### ■ 長谷寺門前町周辺地区\*

長谷寺門前町に観光客を誘導し、周遊につなげるため、にぎわい創出イベントなどを開催します。

### 観光・産業の振興



予算総額  
4,473 万 8 千円

#### ■ 市制施行 70 周年事業\*

桜井市は令和 8 年 9 月 1 日に市制施行 70 周年を迎えます。70 周年記念事業として、記念式典の開催や桜井市観光アプリを活用した周遊キャンペーン、相撲関連イベントなどを開催します。

#### ■ 世界遺産関連事業

桜井駅から運行している広域路線バス「桜井飛鳥線」の利便性向上を図るための実証運行を行います。また、世界遺産登録推進に伴うプロモーション事業の実施により、更なる情報発信を行います。

#### ■ 創業支援事業\*

市内における創業を促進するため、創業者体験セミナーや空き家・店舗所有者セミナー、創業者マルシェを開催します。

### 国民スポーツ大会に向けて



予算額  
1 億 7,363 万  
5 千円

令和 13 年度に奈良県で開催される、国民スポーツ大会・全国パラスポーツ大会に向け、基本構想の策定、芝運動公園運動場・総合体育館の改修に伴う基本設計を行います。

## 健やかな暮らし



予算総額  
1,202万5千円

### ■ 物忘れ健診事業

MCI（軽度認知障害）早期発見のための物忘れ健診を行い、MCIや認知症の早期発見に必要な支援を行います。

### ■ ワクチンの定期接種化

高齢者インフルエンザワクチン（高用量）・RSウイルス母子免疫ワクチンの予防接種費用を助成します。

## 教育環境の整備



予算総額  
1億4,574万  
2千円

### ■ 空調の整備

小学校の体育館への空調設備設置に向けた設計を行います。

### ■ 学校給食の保護者負担軽減

保護者向けに小・中学校の学校給食費の無償化を行います。また、学校給食費の食材費高騰分の支援を行います。

\*の事業は、全部または一部に「卑弥呼の里・桜井ふるさと寄附金」を活用し実施します。「卑弥呼の里・桜井ふるさと寄附金」は、邪馬台国のロマンに心魅かれる人・桜井市を応援する人から募る寄附で、纏向遺跡の調査研究・保存活用などに関する事業を始めとしたさまざまな事業に活用しています。

## 子育て環境の充実



予算総額  
4億776万  
8千円

### ■ こども誰でも通園制度・一時預かり事業

「こども誰でも通園制度」\*を公立および私立保育施設で本格実施しています。市では事業を実施する私立保育施設運営事業者に対し、利用者数に応じた補助を行います。併せて、第1保育所では新たに「一時預かり事業」の開始を予定しており、多様な子育てニーズに応えます。  
※0歳6か月から満3歳未満の未就園児を対象に、保護者の就労要件を問わず、月10時間の範囲内で、対象施設を利用できる制度。

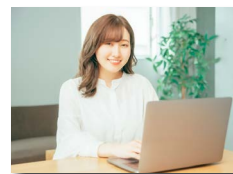
### ■ 認定こども園の整備

令和11年3月の開園に向け、旧学校給食センターおよび市立桜井南幼稚園の解体工事を行い、施設整備に着手します。

### ■ 少子化対策・結婚応援事業

結婚支援ボランティア（ハロパトメンター）を養成し、結婚や結婚生活に関する相談会や婚活イベントを開催します。また、新たに仮想空間を活用したメタバース婚活イベントを実施します。

## 自治体 DX の推進



予算額  
2億2,003万  
2千円

窓口サービスの改革に向け、申請書への記入が不要になる「書かない窓口」、順番予約ができる「待たない窓口」、遺族の手続きをサポートする「お悔やみコーナー」などを整備します。